

鹿児島県技術士会との連携協力による「環境創造工学特別講義」の実施報告

土木工学科教授

岡林 巧

本校の JABEE 教育プログラム名は「環境創造工学」で、育成する技術者像は、人間の社会活動が環境に及ぼす影響を学んで専門分野及びその他の分野の知識と結び付けることによって、地球環境及び生態系に極力影響を与えない環境に配慮したものづくりができる技術者です。そのキーワードは、リサイクル、ローエミッション、エコロジーです。

そのために、環境に関する分野のうち最新のタイムリーなトピックスを、連携協力に関する協定を結んでいる鹿児島県技術士会の技術士に依頼し、オムニバス方式の講義の支援を受けています。

本年度も、下記に示す内容の「環境創造工学特別講義」を実施しました。

記

1. 講義内容

- (1) 森林環境を巡る情勢
講師：井内祥人 技術士（森林部門）
- (2) 「橋」の環境配慮設計について
講師：山ノ口正和 技術士（建設部門）
- (3) EMS(環境マネジメントシステム)とは
講師：浦島和衛 技術士（情報工学部門）
- (4) 地球温暖化と低炭素社会構築への取り組み
講師：山路和雄 技術士（建設、応用理学、総合技術監理部門）
- (5) ビオトープと環境保全について
講師：上野幸一 技術士（農業、総合技術監理部門）
- (6) 火山と地球環境
講師：田中義人 技術士（建設、総合技術監理部門）
- (7) 環境問題とメディアリテラシー
講師：三田和朗 技術士（応用理学、総合技術監理部門）
- (8) 未来へ広がる新エネルギー
講師：宮内新一 技術士（上下水道部門）

2. 講義風景

